適財適所 ～限りある財源を適する所へ～

半田市の家計簿（令和元年度決算）【問合わせ】財政課 ☎34-0617

令和元年度（昨年度）の決算状況

「一般会計」の決算状況

●**実質収支　13億3,074万円の黒字**

●**歳入総額　405億9,562万円**

◇**固定資産税が2.4％の増**

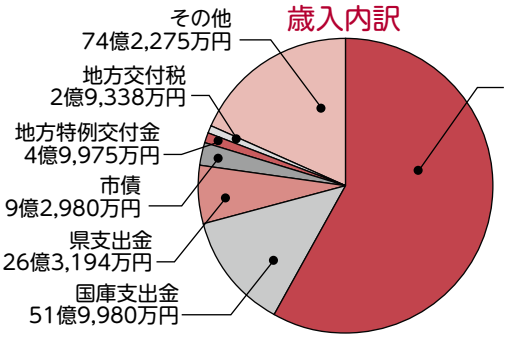
固定資産税は、企業の工場新設や設備投資などにより、固定資産税全体で2億4,832万円（2.4％）の増となりました。また、国庫支出金は、小中学校・幼稚園への空調機設置事業に係る学校施設臨時特例交付金などにより、5億43万円（10.6％）の増となりました。

●**歳出総額　390億1,220万円**

◇**土木費が18.6％の増**

土木費は、平成30年度から令和元年度にかけて行った任坊山公園整備事業やJR武豊線連続立体交差化事業などにより、土木費全体で11億4,003万円（18.6％）の増となりました。また、商工費はプレミアム付商品券事業やアイプラザ半田改修事業などにより、商工費全体で10億7,769万円（144.5％）の増となりました。

歳入総額　405億9,562万円

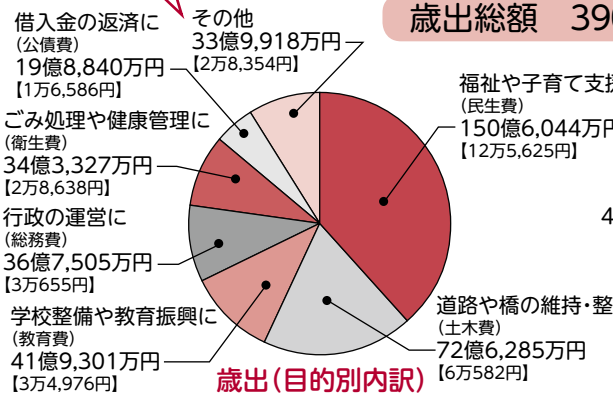


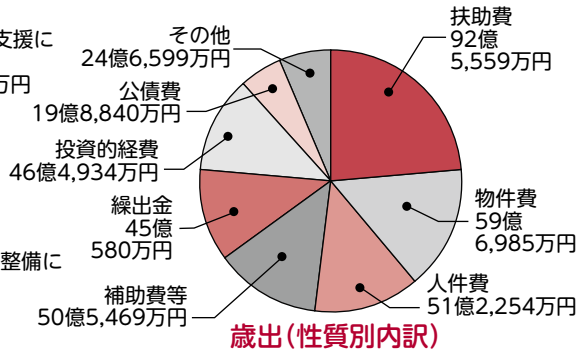
歳出内訳（目的別）の説明

歳出総額を市民一人当たりに換算すると32万5,416円になります。

※【　】内の金額は令和元年度末の住民基本台帳人口（119,884人）で割った市民一人当たりの支出額です。

歳出総額　390億1,220万円





「特別会計」の決算状況

●**歳入総額　226億702万円**

●**歳出総額　223億6,679万円**

全ての特別会計において赤字収支はありませんでした。特別会計のうち、中小企業従業員退職金等福祉共済事業特別会計及び学校給食特別会計、黒石墓地事業特別会計の3会計が廃止となりました。なお、学校給食特別会計は令和2年度以降引き続き、一般会計で経理をします。

令和元年度特別会計決算

区　　分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業	98億1,013万円	97億6,298万円
介護保険事業	84億6,289万円	83億9,450万円
後期高齢者医療事業	13億8,939万円	13億8,726万円
中小企業従業員退職金等福祉共済事業	8億9,966万円	8億9,966万円
乙川中部土地区画整理事業	8億5,579万円	7億4,757万円
JR半田駅前土地区画整理事業	7億1,135万円	6億9,878万円
学校給食	4億2,833万円	4億2,677万円
駐車場事業	3,694万円	3,694万円
黒石墓地事業	810万円	789万円
モーターボート競走事業	444万円	444万円
合　　計	226億702万円	223億6,679万円